

正しく動き、美しくつながり、強く創り出す「未来を生き抜く力」を育成する学校



# 「たい」のあられる時津小



↑こちらからも↑

令和6年11月25日（月） 発行人：校長 森内 秀学

## 笑顔の花 満開

時津、長与を舞台にした映画「サバカン SABAKAN」に出演していた、歌手で俳優の竹原ピストルさんは、東日本大震災の際、ツアー先の福島県で被災されました。避難所にいたとき一緒に遊んだ子どもたちとの思い出を、こんな歌にしています。

### 「復興の花」 竹原ピストル

またいつか 一緒に笑おうね そんな約束しなくても  
ナイスシュート ナイスシュートで 大喜び  
子供たちは いつでもどこでも みんな一緒に 笑っています  
足を伸ばして おなかと胸を 反らして 手のひらを広げて 頭をくるくる回して  
ちっぽけでいい 精一杯の 精一杯の 花を咲かせるんだよ

秋になり、いい天気が続く最近、子どもたちがまさにこの歌のように遊んでいます。



左は、運動能力向上を目的として準備された「竹馬」。低学年の時に遊んだ経験がある6年生が好んで遊んでいます。



右は、ドッジボールのルールでウレタン製のフリスビーを投げ合う「ドッジビー」。大人気です。



続いて左は、懐かしの「花いちもんめ」。担任の先生も一緒です。

右は、「バスケット」。溝蓋の工事をしていただいたおかげで、ますます大人気になっています。



そして、特に1年生で流行っているのが、左の縄跳び。数や技を競い合う姿は、もう一生懸命です。

精一杯遊んでいるときの子どもたちの笑顔は、本当に輝いています。まさに、「花」と呼ぶにふさわしい姿です。子どもたちは、未来の塊、地域の宝です。みんなで協力して、大事に育てていきましょう。

### 12人目の用心棒

私が交通指導に行く時間と立ってくださっている時間にずれがあり、なかなかお会いできなかった12人目の用心棒を、やっと写真に収めることができました。六山 健三（ろくやま けんぞう）さん。交通指導員として、図書館下の横断歩道に立ち、交通事故から子どもたちを守ってくださっています。ぜひ、元気なあいさつとねぎらいの一声を。

